

■ 立体ジオセル工法

ジオウエツブ

NETIS登録番号:HK-090006-V、HK-160013-A (擁壁)

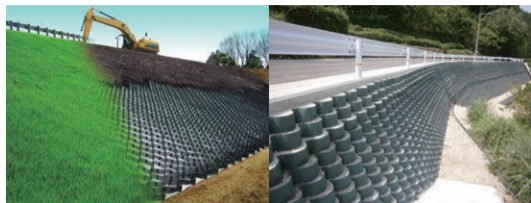
ジオウエツブは耐久性に優れた高密度ポリエチレン(HDPE)板を千鳥状に高周波圧着し、展開したときに立体ハニカム構造になるジオセル製品で、セルの内部に発生土や砕石などの充填材を詰めることにより強度のある構造体を形成する。

●特徴

- ①軽量・コンパクトなので保管及び現場搬入が容易である。
- ②緩勾配斜面に展開・覆土すること

により法面保護材として、急勾配切土斜面に階段状に積むことにより擁壁として、容易に施工できる。

- ③フレキシブルな構造なので現場形状に合わせた施工が可能。
- ④セル内に現地発生土を充填すれば緑化が可能。
- ⑤法面保護、植生擁壁、河川・水路護岸から路盤・支持力補強まで幅広い用途に適用できる。



法面保護工

擁壁工

旭化成アドバンス(株)

環境資材事業部

〒105-0004 東京都港区新橋6丁目17-21

住友不動産御成門駅前ビル8F

TEL.03-5404-5611 FAX.03-5404-5614

URL. <http://www.asahi-kasei.co.jp/agt/>

E-mail. asahi-kasei_oeg-hcet@om.asahi-kasei.co.jp